



～卒業まであと10日！希望の春に向けて～

3月です。新しい年を迎えてから早2ヶ月。その間に、統一テストや私立入試と、大きな試練を何とか乗り越えてきました。結果はそれぞれかと思いますが、次は公立入試に向けて追い込みです。また、進路が決まった人も、今こそ、春に向けて力を蓄えるときです。高校生活は、自由である反面、“自主性”や“自己責任”が強く求められることとなります。学校生活や学習面で、しっかりとした基盤を作って、新生活に臨みたいものです。

先週は、卒業式に向けての練習が行われました。巣立ちの時が迫っています。公立入試に向けて頑張る仲間とともに、3年生のあと少しの頑張りに期待しています！



～学年末テスト 校長賞受賞者～

1組	金平 獅生	宮西 夏菜
2組	丹代 歩未	徳田 結衣
3組	魚川 倫央	舘 来実
4組	大津 春真	千石 雄斗
5組	氷見 真琴	横田 颯大



～卒業の歌「幸せ」～

先週の卒業式練習では、歌の練習も行われました。卒業生の合唱は「幸せ」という曲です。学年で合わせて歌ったのはこの日が初めてでしたが、さすがの合唱でした。みなさんの熱い思い、一生懸命歌う姿に、改めて感動させられました。卒業式では、涙で声が震える人もいるかもしれません。涙で歌えなくなる人もいるかもしれません。そんなみなさんの姿を想像しただけで胸が熱くなります。みんなで歌える日々、みんなで過ごせる日々も残りわずかです。大切にしていきましょう。

歌詞が素晴らしく、今までの当たり前が幸せだったことにすごく共感できる。

大切にしたい思いが伝わる歌。「当たり前のようなことを繰り返す日々が愛しい」という歌詞が好き。

中学校生活を振り返って、「確かに本当に幸せだったな」とかみしめながら歌いたい。

「つらくても頑張れる」という歌詞が良い。愛情を感じながら歌いたい。

「誰もが愛されているから」という歌詞が心に刺さって抜けない。親もそう感じる曲だと思う。

学校生活でのささいな思い出も、幸せだったなと思えるような優しい歌。将来への希望や思いをしっかり込めて歌いたい。